

第16回あまえと間主観性研究会 全国大会 in 八戸

発達障害、それ本当？

～発達障害と愛着障害のはざままで～

【シンポジウム：今、必要な支援を考える】

- ◆期日 R7.7/20（日）～7/21（月/祝）
- ◆会場 八戸市総合保健センター 大ホール
- ◆対象 子どもに関わる全ての職種の方
- ◆参加費 3,000円



あまえと間主観性研究会は、子どもの甘えと間主観性（心の響き合い）をベースに子どもの心の育ちを学ぶ研究会です。

昨今、発達障害の過剰診断や早期診断の是非が問題となっています。そこで発達障害の診断や愛着形成、心の育ちに影響する養育環境と親子関係、親子を共に支援する理由と方法などをテーマに、多職種で共有したい内容を企画しました。専門家でなくとも理解出来る、分かり易い研究会です。多くの方の参加をお待ちしております。

大会長 澤田 敬（NPO法人カンガルーの会、小児科医）

プログラム

7月20日（日）

10:30～12:00	事例検討会	スーパーバイザー 澤田敬、牧真吾
-------------	-------	------------------

注）個人情報保護に配慮し、事例検討会参加の方は守秘義務の誓約書を提出していただきます。
誓約書用紙は会場に準備します。

13:00～13:05	開会の挨拶	あまえと間主観性研究会 in 八戸 会頭 澤田 敬	
13:05～13:50	会長講演	澤田 敬 カンガルーの会代表 小児科医	発達障害とは何？ ～親子の心のすれ違いで起こったと思われる 発達障害様症状児事例から考える～
14:00～15:30	基調講演	川畑友二 心療内科クリニック川畑 児童精神科医	発達障害と愛着障害の狭間で
15:40～16:30	特別講演 1	赤平幸子 城東こどもクリニック 看護師	母が笑うと娘が笑い、家族が笑う
16:40～17:30	教育講演 1	小林順子 国福クリニック 臨床心理士	間主観性と愛着形成

7月21日（月）

9:00～12:00	シンポジウム	今、必要な支援を考える ～それぞれの現場から～ 保育園から：相馬玲子 学校から：中村 修 療育機関から：分枝篤史 医療機関から：栗林理人	
13:00～13:50	教育講演 2	今泉敬子 ガジュマルつがる 公認心理師	心理検査の意味を知ろう
14:00～14:50	教育講演 3	松本敏治 ガジュマルつがる代表 公認心理師	学習障害の子どもが抱える困難と 必要な支援
15:00～16:00	特別講演 2	牧 真吾 元日本福祉大学教授 児童精神科医	困りごとを抱える子どもと 関わるということ

【会場までのアクセス】

本八戸駅まで

- ◆新幹線利用の場合
新幹線八戸駅で八戸線に乗り換え、
本八戸駅までは8分
(八戸線ご利用の方は、乗車券を本八戸駅
までお求めください)

※新幹線八戸駅から会場までは、
タクシーで約17分、3460円ほど

- ◆飛行機利用の場合
三沢空港からバスで60分ほどで本八戸駅へ

申込み方法

右のQRコードより、必要事項を入力の上、送信をお願いします。
FAXでお申し込みの方は①お名前 ②ご住所 ③連絡先電話番号 ④所属 ⑤職種
⑥お弁当を申込みの有無とその日にち ⑦懇親会の申込みの有無をご記入の上
大会事務局（FAX 0178-32-5520）にお送りください。
参加費その他は下記の銀行口座にお振り込みください。お振り込みをもって、
お申し込み完了となります。
参加費 3,000円 お弁当 1,200円/日 懇親会参加費 5,500円

本八戸駅から会場まで

- ◆バス利用の場合：八戸市営バス/3番のりば
“旭ヶ丘営業所”または
“第二桜ヶ丘”行き
「イオン田向店前」下車。約13分
バス停から徒歩2分

- ◆タクシー利用の場合 1560円ほど
約11分



八戸市総合保健センター
〒031-0011 青森県八戸市田向3丁目6-1
TEL 0173-38-0700



申込み期間
4月1日～6月30日

【振込先】青森みちのく銀行 弘前駅前支店（普）3032744 FOUR WINDS青森 代表 松原徹

大会運営事務局 とみもと小児科クリニック

〒031-0823 青森県八戸市湊高台6丁目6-20 TEL 0178-32-5525 FAX 0178-32-5520